

医療的ケア 2.0 フォーラム in 愛媛

～宮崎モデルから学ぶ 愛媛県での医療的ケアのこれから～

令和8年 **6/21** 開場 12:30
13:00～15:30

会場：愛媛県県民文化会館第6会議室

対象：重症心身障がい児（者）および医療的ケア児（者）とその家族

医療的ケア児コーディネーター等 行政・教育・医療・福祉関係者 他

募集予定者数：会場参加 80名程度・ZOOM参加 100名まで（申し込み制 先着順）

託児：10名まで（第5会議室）事前予約必要 参加費：無料

医療的ケア児者とその家族の生活は、医療だけでは支えられません。教育・医療・福祉・就労・地域社会との連携が不可欠です。本フォーラムでは、『宮崎モデル』を軸に、今後につながる愛媛版障がい者福祉施策について皆さんと考え、同じ想いを持つ人々が繋がり合う「仲間づくりの場」とすることを目的とします。

プログラム（総合司会／ブリッジネットワーク理事・認定NPO法人ラ・ファミリエ理事 西 朋子）

1. 開会

2. 報告 13:10～14:20

- ① ブリッジ奨学生を活用した事業所開設の歩み ～保護者の経験談～
重症児者ケアスマイルデイOhana管理者 小野 真理氏
- ② 「学校に行こうー医療的ケア児の教育保障ー」
愛媛大学大学院教育学研究科 教授 榎木 暢子氏
- ③ 「全国医療的ケアライン（アイライン）について」
全国医療的ケアライン（アイライン）代表 村尾 晴美氏
- ④ 愛媛での医ケア児の現状と想い
愛媛県医療的ケア児者等家族会『ムーブオン媛ネット』
共同代表 板崎 美穂氏

3. シンポジウム

パネルディスカッション 14:30～15:30

（座長/ブリッジネットワーク理事

ゆりかごファミリークリニック院長 大藤 佳子氏）

テーマ：『愛媛の課題を希望に変える
～みんなで繋がり、ともに創る福祉の未来～』

パネリスト：米倉 照代氏（キャンパスの会）

村尾 晴美氏・榎木 暢子氏・板崎 美穂氏

小野 真理氏

⑤ 「宮崎モデルについて」

宮崎県 保健福祉部 障がい福祉課

障がい児支援担当 岡部 雄在氏

4. 閉会

※終了後に30分ほど会場参加の皆さんと交流会を行います。
是非ご参加下さい。



お問い合わせ先

メール：bn@bridgenet01.onmicrosoft.com

電話番号：080-4094-5132（原田）

お申込はこちらから ▶▶▶

※申し込み締め切り6月18日（木）

<https://forms.gle/ZxEGy2XhTqo8QkpdA>



主催：NPO 法人医療的ケア児者と家族を社会につなぐネットワーク（通称ブリッジネットワーク）

共催：認定NPO 法人ラ・ファミリエ

後援：愛媛県、愛媛県医師会、愛媛県小児科医会、愛媛県教育委員会、愛媛県社会福祉協議会、松山市、松山市医師会、松山市教育委員会、松山市社会福祉協議会、宮崎県、医療法人ゆりかごファミリークリニック、NPO 法人 NiCO（順不同）（申請中）

ブリッジネットワークは公益財団法人ヤマト福祉財団の助成を受けています